

神崎町

昔ながらの食文化が根付く「発酵の里」

神崎町観光
WEBサイト



古い伝統を誇る酒造を中心に、発酵をテーマに町おこしをする千葉県で一番小さな町。まるで町全体が発酵するかのように、ぷくぷく、生き生きと味わい深い魅力を生み出し続けています。

ス スタンプ設置場所

¥ …施設を利用する際、入場料・利用料が必要です。



神崎町町村合併70周年

昭和30年に旧神崎町と米沢村が合併して神崎町が誕生し、令和7年には70周年を迎えます。節目の年を祝うとともに、さまざまな記念事業を展開します。

合併70周年記念式典・特別公演

記念式典を挙行之、同日には、神崎町の伝統芸能を体感できる「お祭り大集結フェスタ」を開催予定です。

開催日：10月19日(日)
会 場：神崎ふれあいプラザ

発酵によるまちづくりシンポジウム

発酵第一人者の記念講演や発酵関係者によるパネルディスカッションを予定。発酵体験講座も実施します。

開催日：11月8日(土)
会 場：神崎ふれあいプラザ

神崎町町村合併
70周年記念事業に
ついては下記二次元
コードをチェック!



27 神崎神社・なんじゃもんじゃの木



住 神崎本宿1944 入 社務所前

神崎森に鎮座する神社。境内には、国指定天然記念物の「なんじゃもんじゃの木」があり、町のシンボルとして多くの方々に親しまれています。

29 鍋屋源五右衛門こうざき東蔵店



住 神崎本宿1916 営 10:00-17:00 問 0478-79-0161
ス 店内

元禄2年(1689)に創業した鍋店の直営店。仁勇・不動などの日本酒のほか、甘酒や酒粕などの発酵食品を幅広く取り揃えています。

31 おかべ観音



住 郡地先

数地内には、「法乳泉」と呼ばれる湧水があり、昔からこの水を飲むと母乳がよく出るようになると言い伝えがあります。

33 神崎大橋と神東ふれあい橋



住 神崎大橋地先

千葉県と茨城県を結ぶ重要なインフラで、橋を支える3つの赤いアーチが特徴的です。天気の良い日には、橋の上から富士山や筑波山が楽しめます。

35 神宮寺



住 並木642

かつては神崎神社の別当寺であり、観音堂は元禄年間に建立されたといわれています。堂内には本尊の木造十一面観音立像が安置されています。

37 寺田本家



住 神崎本宿1964 営 8:00-12:00, 13:00-17:00
休 土・日・祝 問 0478-72-2221

延宝年間(1673~81)創業で、自然酒造りを追求する蔵元です。仕込蔵には酵母菌や麹菌といった微生物が棲みつき、蔵人と共に酒造りを支えています。

28 神崎ふれあいプラザ



住 神崎本宿96 営 9:00-17:00 休 月・第3日曜・祝
問 0478-72-1601 入 ロビー

神殿のような外観が特徴的で、町の文化、教育、福祉の拠点となる複合施設です。数地内には、県指定天然記念物のオハツキイチヨウがあります。

30 道の駅 発酵の里こうざき



住 松崎855 営 新鮮市場・発酵市場 9:00-18:00/レストランオリゼ 10:00-16:00(木曜定休)/はっちう茶房 10:00-16:00(水曜定休) 問 0478-70-1711 入 はっちう茶房

「発酵」をテーマにした道の駅で、全国各地の発酵調味料や発酵食品を取り揃えています。駅内のレストランでは、発酵食メニューも楽しめます。

32 こうざき天の川公園



住 神崎神宿1982-3

用水路を活用した水辺の自然を満喫できる憩いの場。公園内の観音池に、絶滅危惧種に指定されているオニバスが生育しています。

34 神崎寺(神崎大師)



住 神崎本宿231

明治の廃仏毀釈により一時閉山に追い込まれましたが、昭和に入り再興されました。毎年4月29日に行われる火渡り修行は、伝統の一大行事です。

36 古民家サロン「椿HOUSE」



住 毛成1364-1 問 WEBより

空き家となった古民家を再生して、里山体験や宿泊をできるようにした施設です。広々とした裏庭では、バーベキューも楽しめます。



WEBサイト

38 フジハン醤油



住 神崎神宿676 営 10:00-17:00 休 日・祝
問 0478-72-3011

明治10年(1877)創業。母屋や醤油蔵などは近代化産業遺産に認定され、建物内には、火入れ釜や仕込み桶などの貴重な道具も残されています。